仕様一覧　◎標準　●メーカーオプション　△ディーラーオプション

		SH75X-7		SH135X-7	
		KESLAハーベスタ	グラップル	KESLAハーベスタ	グラップル
下部走行体	450mm グローサシュー（穴あり）	◎	◎	–	–
	500mm グローサシュー（穴あり）	–	–	◎	◎
	600mm グローサシュー（穴あり）	–	●	●	●
	700mm グローサシュー（穴あり）	–	–	●	●
	450mm 強化型分割式ゴムクローラ	●	●	–	–
	500mm 強化型分割式ゴムクローラ	–	–	●	●
	01 強化型ロワーアンダーカバー	◎	◎	◎	◎
	02 ダブルトラックガード	–	–	◎	◎
	03 ブレード※1	◎	◎	●	●
	03 ブレード（ボルトオンカッティングエッジ仕様）	●	●	●	●
ブーム／アーム／バケット	強化型ブーム&アーム	●	◎	●	◎
	バケット	●	●	●	●
上部旋回体	04 増量カウンタウエイト	◎	◎	◎	◎
	05 強化型アッパーアンダーカバー	◎	◎	◎	◎
キャブ／室内装備	天窓ポリカ（サンシェード付）	◎	◎	◎	◎
	シートサスペンション	◎	◎	◎	◎
	06 エアサスペンションシート（シートヒータ付）	●	●	●	●
	アームレスト&ヘッドレスト	◎	◎	◎	◎
	室内サンバイザー	△	△	△	△
	12V電源（DC-DCコンバータ）	●	●	●	●
	Bluetooth®対応AM/FMラジオ	●	●	●	●
	07 水準器	◎	◎	◎	◎
安　全	ROPSキャブ（FOPSレベル1対応）	◎	◎	◎	◎
	08 キャブフロントガード（OPGレベル1）	–	◎	–	◎
	09 キャブフロントガード（OPGレベル2）	◎	●	◎	●
	10 ヘッドガード（FOPSレベル2）	●	●	●	●
	11 コーナーガードポール※2	●	●	●	●
	12 サイドガード※2	●	●	●	●
	ガード付キャブ上ライト2個（ハロゲン）	◎	◎	◎	◎
	13 ガード付キャブ上ライト2個（LED）	●	●	●	●
	14 周囲ライト（LED）	●	●	●	●
	15 FVM（カメラガード付）※3	◎	◎	◎	◎
	16 消火器	◎	◎	◎	◎
	17 排気マフラーカバー	◎	◎	◎	◎
	18 枯葉侵入防止メッシュカバー	◎	◎	◎	◎
	19 防塵ドアゴム	◎	◎	◎	◎
アタッチメント配管	ブレーカ回路（ペダル）	–	◎	–	◎
	ブレーカ回路（スイッチ）	–	●	–	●
	併用回路（ペダル）	–	●	–	●
	ブレーカ+第2予備（ペダル）	–	–	–	●
	往復+第2予備（ペダル）	–	●	–	●
	併用+第2予備（ペダル）	–	●	–	●
	20 往復+第2予備（プロポーショナルスイッチ）	–	●	–	●
	20 併用+第2予備（プロポーショナルスイッチ）	–	●	–	●
	予備回路なし	–	●	–	●
その他	プロポーショナルスイッチ（ローラハーベスタ用）	–	–	●※4	–
	クイックチェンジ（2WAY）	●	●	●	●
	クイックチェンジ（4WAY）	●	●	●	●
	21 G@Nav	◎	◎	◎	◎
	盗難防止イモビライザ	●	●	●	●
	22 工具置き（キャブ前）	●	●	●	●
	23 工具箱（右前）	●※5	●※5	●※6	●
	24 キャブ下収納スペース	◎	◎	◎	◎
	25 燃料給油ポンプ	●	●	●	●
	26 スプールストロークコントロールα	–	–	◎	◎
	27 バケットシリンダロック機構	●	–	●	–
	28 オートアクティブソーモード	◎※7	–	◎※7	–
	カラーマーキング	–	–	●※4	–

※1:ブレードサイズSH75X 2320mm / SH135X 2490mm　※2:コーナーガードポールとサイドガードの同時装着不可　※3:FVM2（お知らせ機能付周囲監視装置フィールドビューモニタ）は搭載していません　※4:ローラハーベスタ 26RH mk皿のみ　※5サイドガードとのセットオプションです
※6:ローラハーベスタ 26RH mk皿は選択不可　※7:KESLAハーベスタ装着時

●カタログに掲載した内容は、予告なく変更することがあります。●掲載写真は販売仕様と一部異なる場合があります。●掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心がけてください。●掲載写真の色は印刷の関係上、実物と異なる場合があります。●本機のご使用にあたっては取扱説明書を必ずお読みください。●伐木等機械（フェラーバンチャ、ハーベスタ、プロセッサ、木材グラップル、グラップルソー）の運転には「労働安全衛生法」に定める伐木等機械特別教育が必要です。●労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。●クレーン仕様の運転には「車両系建設機械運転技能講習」の修了および「小型移動式クレーン運転技能講習」の修了が必要です。●輸送時は法令に従ってください。●輸送寸法は、仕様書をご確認ください。●詳細は仕様書をご確認ください。

お問い合わせは…

住友建機株式会社

住友建機販売株式会社

〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1（ThinkPark Tower）TEL.03-6737-2610

北海道統括部 TEL.050-9001-8626　東北統括部 TEL.050-9001-8630
関東甲信越統括部 TEL.050-9001-9709　中部統括部 TEL.050-9001-8639
関西統括部 TEL.050-9000-3501　中四国統括部 TEL.050-9001-8600
九州統括部 TEL.050-9001-8647

●オペレータの養成・資格取得のご相談は　千葉教習センター TEL.043-420-1549
愛知教習センター TEL.0566-35-1311　大阪教習センター TEL.06-6476-4555

https://www.sumitomokenki.co.jp

ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C017928　VEGETABLE OIL INK

2607©03T.EA309-13c

2026.07.SUMMER

SUMITOMO

住友の林業仕様機

FORESTRY EQUIPMENT

SH75X　SH135X

KESLAハーベスタ

木材グラップル



オフロード法 2014年基準適合

2020年燃費基準100%達成建設機械

写真はオプション装着車です。

SH75X
SH135X

限界突破！

林業機械は住友建機

林業機械に求められる性能をさらに磨き、そのポテンシャルはかつてない高みへ。

卓越の作業性、安全性、経済性はそのままに、作業スピードが飛躍的に向上。
また、豊富なオプションが様々な作業にフレキシブルに対応します。
住友の林業機械——その進化に限界はない。

PHOTO:SH135X-7 25SHⅡ（従来モデル）

掲載写真はオプション装着車です。

磨き抜かれた基本性能と快適性能

オペレータの視点で磨き抜いた基本性能が快適な作業を力強くサポート

さらに見やすく、使いやすいモニター

様々な機械情報はもとより、各種警告等を文字メッセージで表示。わかりやすく正確な情報伝達により、作業効率や安全性向上をサポートします。

7型モニターの表示例（燃費情報）





PHOTO:7型用モニター

ワイドな視界

前方はもとより、上方も確認しやすいワイドな視界を実現。オペレータにやさしい視界性の良さが作業時の安全性を高めます。

仕様一覧 21 G@Navを標準装備※

インターネットを通じ、オフィスや外出先から機械の状態をすぐに確認でき、作業の効率化や安全性の追求、予防整備性の向上、盗難抑止といった様々なサポートをかなえます。

※電波の届かない場所、電波の弱い場所など、通信条件によりご利用いただけない場合があります。また、盗難抑止機能は情報管理によるサポートであり、機械の盗難防止を保証するものではありません。

仕様一覧 25 燃料給油ポンプ

電動ポンプが面倒な給油作業をサポートします。



仕様一覧 26 スプールストロークコントロール（SSC）α

住友建機 独自

スプールストロークコントロール（SSC）αが、お客様の作業状態に応じた最適かつ的確な流量調整を実現。スピード、パワー、操作性などが思いのままに得られ、作業効率を飛躍的に向上します。新たに採用範囲も拡大し、作業判別をより高精度化。さらなる省エネ性とスムーズな作業性を同時追求しています。

仕様一覧 03 ブレード



配管を最適化し信頼性が向上しました。





ボルトオンカッティングエッジ（交換式）タイプ

仕様一覧 06 エアサスペンションシート

体格や作業に応じシート座面が前傾・後傾できる便利な座面チルト機能や、寒さに備えるシートヒータ機能も新採用。より快適な作業へ配慮しています。



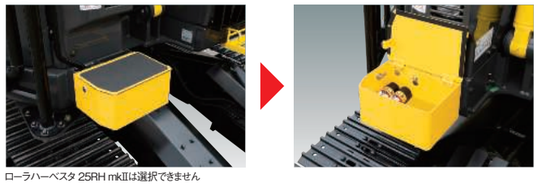
仕様一覧 05 強化型アッパーアンダーカバー



仕様一覧 01 強化型ロワーアンダーカバー



仕様一覧 23 工具箱（右前）



ローラハーベスタ 25RH mkIIは選択できません

仕様一覧 22 工具置き（キャブ前）



仕様一覧 24 キャブ下収納スペース



新世代の安全性能とメンテナンス性能

きめ細やかな配慮により、安全・安心の作業をサポート

仕様一覧 15 現場安全を見守るFVM

住友建機 独自

住友建機独自のFVM（フィールド ビュー モニター）は、機械の後方視界230度をワイドかつ見やすい上空視点でモニター表示。安全確認を大幅に容易化し、現場安全をひと目でサポートします。カメラの切替機能や夜間でも見やすい映像により、オペレータの安心感を高めます。 ※お知らせ機能付周囲監視装置は搭載しておりません。



PHOTO:7型用モニター

カメラ切替もカンタン

上空映像と個別カメラ（右サイド、リヤ）映像の切替操作がボタンひとつで行えます。見たい場所、見やすい映像で安全確認が可能です。



仕様一覧 08 キャブフロントガード（OPGレベル1）



PHOTO:標準機

仕様一覧 09 キャブフロントガード（OPGレベル2）



SH135X

仕様一覧 13 ガード付キャブ上ライト（LED）



仕様一覧 14 周囲ライト（LED）

夜間の作業をより安全にサポートします。



PHOTO:標準機用（林業仕様機はガード付きとなります）

仕様一覧 12 サイドガード

油圧バルブ等の内部機器を保護。さらなる安全性を強化しています。



SH75X ※工具箱（右前）とセット



仕様一覧 10 ヘッドガード（FOPSレベル2）



仕様一覧 02 ダブルトラックガード



仕様一覧 17 排気マフラーカバー



仕様一覧 18 枯葉侵入防止メッシュカバー



仕様一覧 11 コーナーガードポール



仕様一覧 19 防塵ドアゴム



仕様一覧 07 水準器



仕様一覧 16 消火器



掲載写真はオプション装着車です。



SH75X作業性能

KESLAハーベスタ仕様

KESLA

ストロークハーベスタ KESLA 20SHII advance

立木の伐倒から枝払い、測尺、玉切り作業まで1台で可能です。各部の強化や構造の見直しにより、メンテナンス性や耐久性の向上を実現しました。



ストローク機構

作業効率が向上し、ハーフストロークも容易です。また、メインホースサポートによりストローク時のホース干渉リスクを低減。



無段階チルト機構

無段階かつ可動角も広いチルト機構で作業の効率化に貢献します。



測尺用エンコーダ

センサーが非接触式となり防水性が向上しました。



ソーモーター

吸収量がアップしトルクが向上。チェーンソーによる力強くスムーズな切断を実現します。

固定フロントナイフ

横幅拡大とリブ追加により、枝打ちがよりスムーズになりました。



直径センサー

非接触式往復型センサーとなり正確性と耐久性が向上しました。



プロ・ログ コントローラ

見やすい7インチモニターと日本語表示を採用。プレセレクションボタンの設定が容易になり、防水性も向上(IP67)しました。





仕様一覧 27 **バケットシリンダロック機構**(SH75X®、SH135X共通)

作業時の誤操作防止として、バケットシリンダ閉じ操作を無効にします。ハーベスタがキャブに近づき過ぎることを防ぎ、安全に作業することが可能です。(キャブ内に切替スイッチ搭載) ※SH75Xはオプション

仕様一覧 28 **オートアクティブソーモード**(SH75X、SH135X共通) *住友建機 独自*

H/Aモード選択時、チェーンソー操作のみSPモードに自動で切り替わります。チェーンソーを最高速度で使用でき、作業効率向上と燃費改善を両立することが可能です。(キャブ内に切替スイッチ搭載)

グラップル仕様

仕様一覧 20 **プロポーショナルスイッチ** *オプション*

レバーのスライドスイッチの操作量に応じてグラップルの旋回速度や開閉速度が変化し、滑らかな操作が可能です。



取付け可能グラップル(プロポーショナルスイッチ選択時)

製造メーカー		イワフジ工業	オカダアイヨン	松本システムエンジニアリング
型　名		GS-65LJ	NWG-72R	MSE25-LGM
重　量	kg	500	590	490
最大開口幅	mm	1625	1720	1935
最小掴み径	mm	φ115	φ90	φ65

ベースマシンに速度比例制御弁(=プロポーショナルバルブ)を内臓しているので、上記のペダル操作型3機種が対象となります。

掲載写真はオプション装着車です。



SH135X作業性能

KESLAハーベスタ仕様

KESLA

ストロークハーベスタ KESLA 25SHII advance

立木の伐倒から枝払い、測尺、玉切り作業まで1台で可能です。各部の強化や構造の見直しにより、メンテナンス性や耐久性の向上を実現しました。



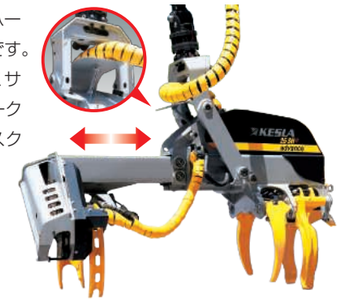
ローラハーベスタ KESLA 26RHIII

林内の幅広い作業に対応し、ローラによるスムーズな送材を実現。



ストローク機構(ストロークハーベスタ)

作業効率が向上し、ハーフストロークも容易です。また、メインホースサポートによりストローク時のホース干渉リスクを低減。



プロポーショナルスイッチ(ローラハーベスタ) オプション

スライドスイッチの操作量に応じてローラ速度の微調整が可能です。人間工学に基づいた握りやすいデザインと多機能ボタンの配置により、直観的な操作を実現しました。



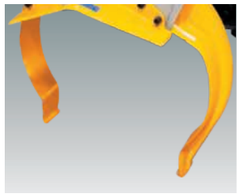
無段階チルト機構

無段階かつ可動角も広いチルト機構で作業の効率化に貢献します。



フロントナイフ

先端が延長し、鉤爪形状になったことで重なった木材も掴みやすくなりました。



プロ・ログ コントローラ

見やすい7インチモニターと日本語表示を採用。プレセレクションボタンの設定が容易になり、防水性も向上(IP67)しました。



カラーマーキング(ローラハーベスタ) オプション

玉切り作業の際、切り口に赤・青2色の塗料でマーキングでき、4種類(赤・青・赤青・無し)の仕分けが可能です。

グラップル仕様

仕様一覧 20

プロポーショナルスイッチ オプション

レバーのスライドスイッチの操作量に応じてグラップルの旋回速度や開閉速度が変化し、滑らかな操作が可能です。



取付け可能グラップル(プロポーショナルスイッチ選択時)

製造メーカー		イワフジ工業	オカダアイヨン	松本システムエンジニアリング
型 名		GS-90LJ	NWG-130R	MSE45-LGM
重 量	kg	800	880	775
最大開口幅	mm	1960	1920	1973
最小掴み径	mm	φ130	φ100	φ80

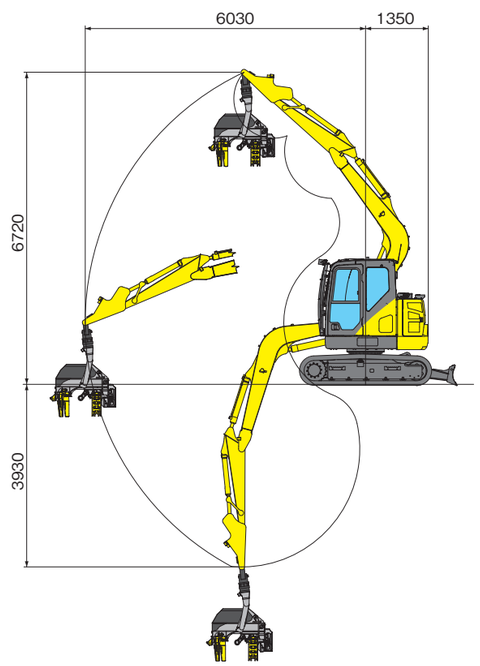
ベースマシンに速度比例制御弁(=プロポーショナルバルブ)を内臓しているので、上記のペダル操作型3機種が対象となります。

掲載写真はオプション装着車です。

SH75Xスペック

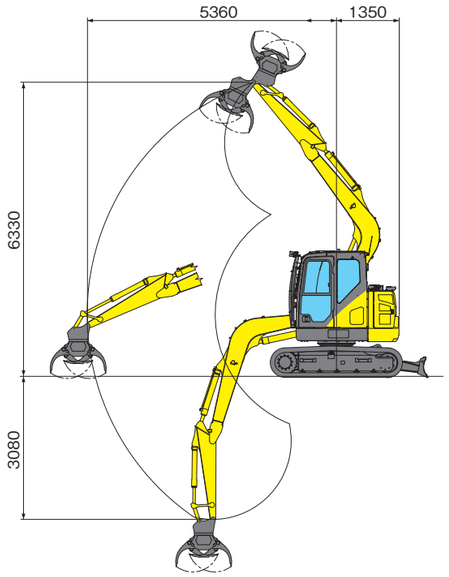
KESLAハーベスタ仕様作業範囲図

単位：mm



グラップル仕様作業範囲図

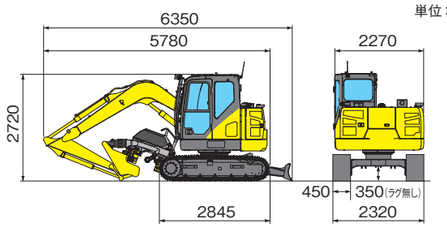
単位：mm



KESLAハーベスタ仕様外形寸法図

ブレードサイズ2320mm

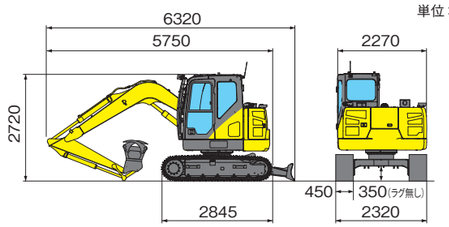
単位：mm



グラップル仕様外形寸法図

ブレードサイズ2320mm

単位：mm



ベースマシン主要仕様

単位は国際単位系のSI単位表示です。

			SH75X-7	
			KESLAハーベスタ	グラップル
			ブレード有	ブレード有
基本	運転質量※1	kg	8340	8180
	エンジン名称		ヤンマー 4TNV98CT-L2WSH	
	定格出力	kw/min-1	50.7/2000	
	排気量	L(cc)	3.318(3318)	
性能	旋回速度	min-1(rpm)	10.4	
	走行速度	km/h	高速5.1／低速3.2	
	登坂能力	%(°)	70(35)	
	接地圧※1	kPa	37	37
容量	燃料タンク容量	L	120	
	作動油容量	L	96.3	
作業範囲	最大作業半径	mm	6030※2	5360※3
	最大作業高さ	mm	6720※2	6330※3
	最大作業深さ	mm	3930※2	3080※3
	後端旋回半径	mm	1350	
寸法	全　長	mm	6350	6320
	アッパー全幅	mm	2270	
	全　高	mm	2720	
	クローラ全長	mm	2845	
	クローラ全幅	mm	2320	
	シュー幅	mm	450	
	最低地上高	mm	350	

※1：エンドアタッチメントを除く　※2：作業範囲はハーベスタリンク先端ピン位置です
※3：作業範囲はアーム先端ピン位置です

取り付け可能KESLAアタッチメント

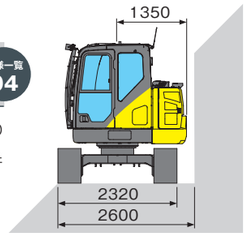
※ローテータ含む

		20SHⅡ advance
ハーベスタ種類		ストロークハーベスタ
質量※	kg	620
フロントナイフ最大開き	mm	480
最大切断径	mm	520
送材可能径	mm	30～480
送材力	kN	41
ストローク長さ	mm	750
ナイフ数		可動2　固定1

増量カウンタウエイトと後端旋回半径

仕様一覧 04

増量カウンタウエイトにより抜群の安定性を確保すると共に後端旋回半径を極力小さくしました。

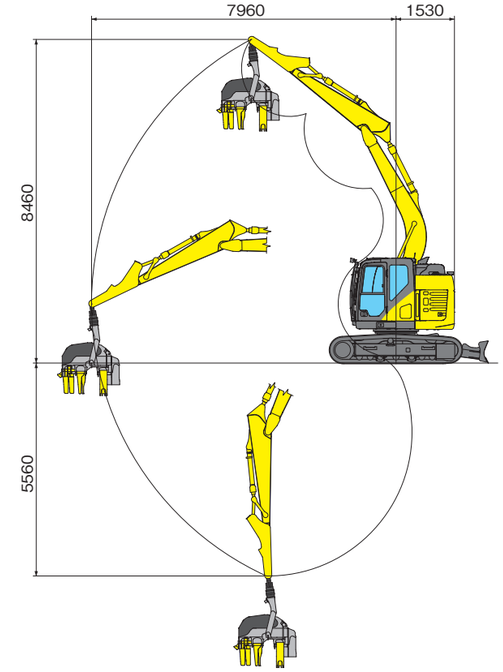


単位：mm

SH135Xスペック

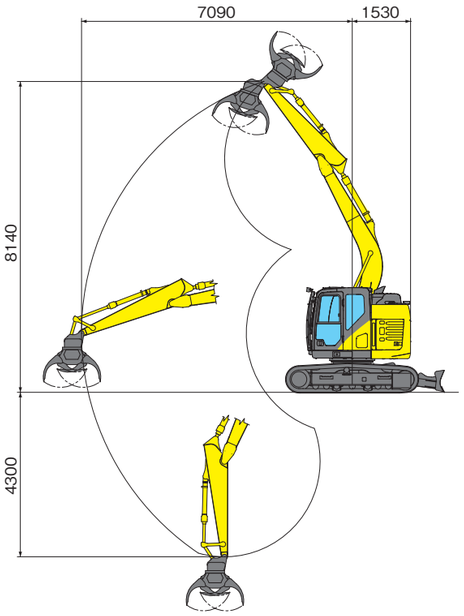
KESLAハーベスタ仕様作業範囲図

単位：mm



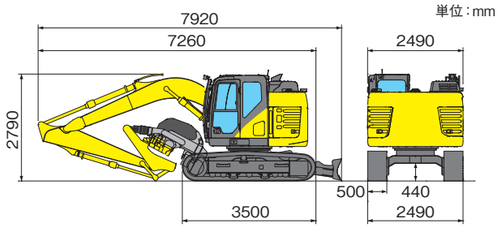
グラップル仕様作業範囲図

単位：mm



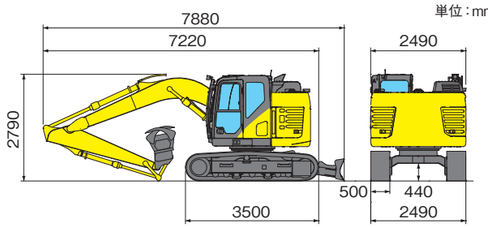
KESLAハーベスタ仕様外形寸法図

単位：mm



グラップル仕様外形寸法図

単位：mm



ベースマシン主要仕様

単位は国際単位系のSI単位表示です。

			SH135X-7			
			KESLAハーベスタ		グラップル	
			ブレード無	ブレード有	ブレード無	ブレード有
基本	運転質量※1	kg	14700	15600	14400	15300
	エンジン名称		いすゞ AR-4JJ1X			
	定格出力	kw/min-1	76.4/2000			
	排気量	L(cc)	2.999(2999)			
性能	旋回速度	min-1(rpm)	12.5			
	走行速度	km/h	高速5.6／低速3.4			
	登坂能力	%(°)	70(35)			
	接地圧※1	kPa	48	51	47	49
容量	燃料タンク容量	L	200			
	作動油容量	L	158			
	尿素水タンク容量	L	43			
作業範囲	最大作業半径	mm	7960※2		7090※3	
	最大作業高さ	mm	8460※2		8140※3	
	最大作業深さ	mm	5560※2		4300※3	
	後端旋回半径	mm	1530			
寸法	全　長	mm	7260	7920	7220	7880
	アッパー全幅	mm	2490			
	全　高	mm	2790※4			
	クローラ全長	mm	3500			
	クローラ全幅	mm	2490			
	シュー幅	mm	500			
	最低地上高	mm	440			

※1：エンドアタッチメントを除く　※2：作業範囲はハーベスタリンク先端ピン位置です
※3：作業範囲はアーム先端ピン位置です　※4：ハンドレール折畳時の数値です

取り付け可能KESLAアタッチメント

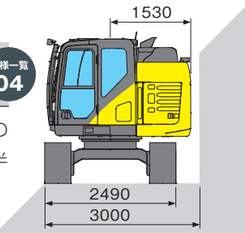
※ローテータ含む

		25SHⅡ advance	26RHⅢ
ハーベスタ種類		ストロークハーベスタ	ローラハーベスタ
質量※	kg	1000	1100
フロントナイフ最大開き	mm	600	600
リアナイフ最大開き	mm	—	700
ローラ最大開き	mm	—	580
最大切断径	mm	670	650
送材可能径	mm	34～600	34～580
送材力	kN	65	23
ストローク長さ	mm	850	—
ナイフ数		可動4　固定1	可動4　固定1

増量カウンタウエイトと後端旋回半径

仕様一覧 04

増量カウンタウエイトにより抜群の安定性を確保すると共に後端旋回半径を極力小さくしました。



単位：mm

林業の未来を担うみなさまへ

もっと“スマートな林業”をめざして
林業のICT化が進んでいます。

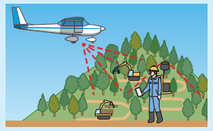
ICTの発達と普及により、ますます便利になる私たちの生活。
林業の世界も例外ではありません。ICTを活用することで従来の課題を解決し、
さらなる効率化・省力化を目指す「スマート林業」がいよいよ実現しようとしています。
そんな未来の林業に向けた、住友建機の取り組みとビジョンをご案内いたします。



なぜ林業にICTが必要なのか
さまざまな課題とICT活用の現状

現状の林業における課題

森林施業の効率化・省力化や需要に応じた高度な木材生産を可能にするため、地理空間情報やICT、
ロボット等の先端技術を活用した「スマート林業」の実現に向けた取組が必要とされています。

段　階	課　題	対　策
資源段階 	**施業集約化** ●小規模・零細な所有構造 ●所有者の高齢化と不在化、不明化 ●森林資源情報の精度が不十分	**森林情報の高度化・共有化** ●航空レーザ計測等による詳細な森林情報の把握 ●森林クラウドによる森林情報の共有化
生産段階 	**生産性・経営力** ●効率的な人員・機械の配置が不十分 ●需給動向をふまえた生産管理が不十分	**高性能林業機械の活用** ●ICT等の先進技術を活用した機械の開発 ●現場の生産情報を効率的に共有する仕組みづくり
流通段階 	**需給情報の共有** ●需要情報と供給情報を共有する仕組みが不十分	**SCM（サプライチェーンマネージメント）の構築** **需給マッチングの円滑化** ●需給情報を共有する体制を整備

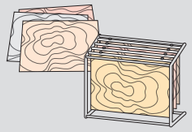
出典:林野庁HP

課題解決に向けたICT活用の取り組み

1 森林整備や木材生産の効率化に不可欠な施業集約化に向け、これまで紙ベースで管理されていた
森林資源情報や地図情報をデジタル化して、森林GISにより一元的に管理。

2 現地調査を省力化するとともに森林所有者に対し、よりわかりやすい施業提案等ができるよう、
航空レーザ計測、UAV等による詳細な森林情報（立木、地形情報）の把握に向けた取り組みを推進。

従　来



紙ベースでの管理

森林GISの例

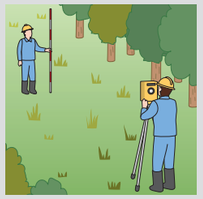


航空写真と林小班の
重ね合わせイメージ



地形図と林小班の
重ね合わせイメージ

従　来

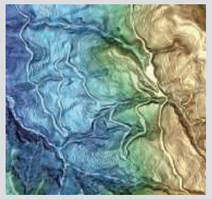


現地調査

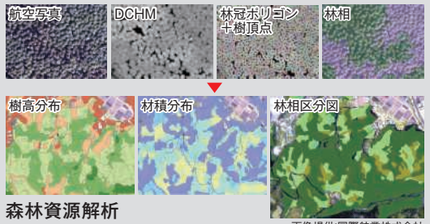
森林情報の高度化（航空レーザー計測の例）



オルソ画像



微地形表現図



森林資源解析

画像提供:国際航業株式会社

※ICT:情報通信技術（Information and Communication Technology）の略。林業分野では、森林情報のクラウド化による情報共有や航空レーザ計測による樹種や材積等の林分状況把握などに活用されている。
※GIS:地理情報システム（Geographic Information System）。森林基本図や森林計画図、森林簿といった森林の基本情報をデジタル処理し、これまで個別に管理されていた図面や帳簿を一元管理するシステム。
※UAV:無人航空機（Unmanned aerial Vehicle）

掲載写真はオプション装着車です。

スマート林業の実現に向けて
進化し続ける住友の林業機械

グローバルスタンダードに準拠したICTソリューションを提供

林業が重要な産業となっている北欧では、世界に先駆けてICTを取り入れた林業機械が開発されています。そんな林業大国のスウェーデンで発足しフィンランドでサポートしている材積データを管理するグローバルスタンダードが「StanForD2010（スタンフォード2010）」(Standard for Forestmachine Data and Communication)です。住友建機が提供するKESLA社の林業機械には、このスタンフォードに準拠した「プロ・ログ」を搭載。スマート林業の実現に向けて、最先端のICTソリューションを実現しています。

住友建機のKESLA社コントローラー　プロ・ログ画面



基本画面（設定長さで停止／緑）
あらかじめ設定した長さをわかりやすく表示。右側の数値は木の直径を、左側の数値は木の長さを表しています。



基本画面（切断後／赤）
数値を示す画面が赤に変わり、切断が完了したことを知らせます。切断後であることから、長さの数値は0になります。



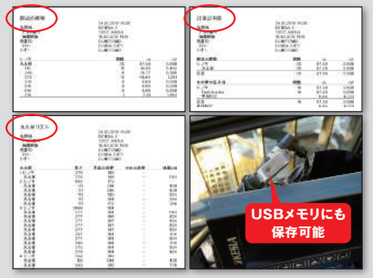
設定画面（長さ・価格）
木の長さと価格をあらかじめ設定することが可能です。



データ画面（生産）
樹種、用途、体積（直径・長さ）などの生産データを一覧表示することが可能です。



データ画面（製品の種類）
伐採地、日時、樹種、用途、長さなど、製品の種類を一覧表示することが可能です。



ダウンロードデータ（PDF/Excel）
製品の種類、計量証明書、丸太材リストなどのデータを本体に保存。必要に応じてUSBメモリに保存することも可能です。

スマート林業を支える住友建機の林業仕様機

現場の声に耳を傾け、より良い林業機械の開発に全力を注ぐ住友建機。ハーベスタ、プロセッサ、グラップルなどお客様の求める各種アタッチメントを豊富に取り揃えるとともに、ICT時代のスマート林業にも対応。次世代の林業を力強くバックアップします。


SH75X KESLA 20SHII


SH135X KESLA 25SHII


SH135X KONRAD WOODY WH50-1


SH135X PONSSE H6


SH135X KETO-150 KARATE

※ICT:情報通信技術（Information and Communication Technology）の略。林業分野では、森林情報のクラウド化による情報共有や航空レーザ計測による樹種や材積等の林分状況把握などに活用されている。

私たちが想い描く理想の林業
スマート林業で実現する未来

サプライチェーンの「見える化」と「効率化」を同時に実現

航空レーザ計測等のリモートセンシング技術を活用した高精度な森林情報の把握や、クラウド技術等による情報の共有化をベースに、川上（資源段階）から川中（生産段階）、さらには川下（流通段階）に至るすべてのプロセスでの情報共有および利活用が可能に。日本の林業がめざすサプライチェーンの「見える化」と「効率化」を同時に実現し、現状の林業における課題をまとめて解決します。スマート林業がもたらすもの。それは、私たちが想い描く理想の林業なのです。

林業におけるサプライチェーン

川上から川下に至る流れを円滑化することが課題解決への第一歩。ICTを活用したサプライチェーンマネジメントの最適化により、理想的なスマート林業が実現します。

川　上	川　中	川　下
森林所有者、林業事業体など	木材市場・製材・加工業者、流通業者など	住宅・建築メーカー、製紙メーカー、バイオマス発電所、消費者など



※ICT:情報通信技術（Information and Communication Technology）の略。林業分野では、森林情報のクラウド化による情報共有や航空レーザ計測による樹種や材積等の林分状況把握などに活用されている。

掲載写真はオプション装着車です。